

高野 雅夫

1962年、山口県に生まれ。

名古屋大学大学院 環境学研究科 地球環境科学専攻 准教授

1981年、名古屋大学理学部入学、地球科学で博士号（理学）取得。

1993年、名古屋大学理学部 助手。

「全地球史解説」という地球史を調べる研究プロジェクトに参加し、「生命と地球の共進化」というコンセプトで地球史をとらえることを学ぶ。その中で46億年の地球史において人類の時代が特異な時代であることに気づく。

1996年、理学研究科 助教授。

2001年、名古屋大学大学院 環境学研究科設立に参加、同准教授。

さまざまな分野の専門家と協働し、地下資源が枯渇した1000年後でもやっていられるような地球と社会のシステムを作り出すための「千年持続学」を構想中。また市民ひとりとして行政やNPOと協働して「千年持続型社会」を実現するための活動に参加。その内容をブログ「だいち先生の持続性学入門」で発信中。

著書

『人は100Wで生きられる ～だいち先生の自家発電「30W生活」～』（大和書房、2011年）

『福島、飯舘 それでも世界は美しい』（明石書店、2011年、寄稿（小林麻里 著））他